

目指す児童像

思いやりのある
よく考える
明るく元気な
進んではたらく

海道小だより

第 1 号

平成27年4月発行
宇都宮市立海道小学校
校長 影山 晃一

平成27年度のスタートに当たって

海道小学校は、児童209人、職員19人でスタートしました。

1, 2年生が2学級、3年生から6年生が1学級、そして、
本年度から、特別支援学級（わかば）を新設し、9学級の学校になりました。

昨年度、創立30周年を迎え、本校を支えてきていただいた地域、保護者の思いを受け、
新たな気持ちで新年度を迎えました。



本年度の学校づくり

本校の基本目標は「自ら学び、正しく判断できる力をもった、知・徳・体の調和のとれた
人間性豊かな児童の育成」。

目指す児童像は、次の4つです。

思いやりのある子ども	よく考える子ども
明るく元気な子ども	進んではたらく子ども

これらの姿が、子どもたちにとって、身近なものになるよう、合言葉を考えました。

それは、「**お** **か** **け** **で** **す**」。始業式で、子どもたちにも伝えました。

思いやりの「お」、よく考えるの「か」、明るく元気の「げ」、進んではたらくの「す」、そ
こに「で」の助けを借りて、「おかげです」。

そのような姿を目指し、次の考えに立ち、学校づくりを進めてまいります。

活気あふれる学校

職員が一丸となり、チーム海道として、目指す児童像の実現に迫ります。

やる気と*自己有用感に満ちた児童

子どものよさを引き出し、集団の中で生かし、伸ばして、一人一人と集団を育てます。

信頼される教職員

一人一人を大切に、誠意をもって対応し、学校の取組を開きます。

保護者、地域の皆様には、本校の方針をご理解いただき、引き続き、ご協力、ご支援くだ
さいますようお願いいたします。

*自己有用感：他者や集団との関係の中で、自分の存在を価値ある存在として受け止める感
覚＝「認められた」「役に立ててよかった」「必要とされている」

職員紹介

〈校長、副校長、事務職員、主任主事等〉

○印は新任 () 内は前任校等

職 名	氏 名	職 名	氏 名
校 長	○影山 晃一 (県総合教育センター)	学 習 指 導 主 任	江面 昌明
副 校 長	小池 雄一	児 童 指 導 主 任	久我 逸就
教 務 主 任	池田 隆司	保 健 主 事	○野中 敬子 (峰小)
主 事	越智 宏	養 護 助 教 諭	菅野 梨紗

〈学級担任、指導員、嘱託員等〉

職 名		氏 名		職 名		氏 名	
1 年	1 組 (学年主任)	大橋 友里		4 年	1 組	江面 昌明	
	2 組	○川俣 早百合 (新規採用)		5 年	1 組	○中島 宏明 (雀宮中央小)	
2 年	1 組 (学年主任)	関 知子		6 年	1 組	久我 逸就	
	2 組	石積 清美		わかば		○野中 敬子 (峰小)	
3 年	1 組	○松本 智江 (大田原市立西原小)		指導助手		黒須 美里	
かがやきルーム指導員		川澄 哲也		学校栄養士		永田 道蓉	
学校図書館司書		○大野 美恵子 (新規採用)		学校業務		内野 健重	

お世話になりました

〈転退職された先生方〉

金子 光明 校長先生 (ご退職) 江田 悦子 先生 (ご退職)
日向野 幸絵 先生 (ご退職) 馬上 由美子 先生 (岡本西小へ)

行事から

始業式〈4月8日(水)〉

本校の目指す児童像から「お」の「思いやり」を取り上げ、思いやりのある「こころ」、「ことば」、「こうどう」の話をしました。

その後、2年生から6年生の代表児童が、「新学期を迎えての希望」を発表しました。「覚えた漢字が使えるようになるため、本を読みたい」「持久走大会で1位を目指したい」「友達と仲良くできるよう、がまんする心を育てたい」「新しく始まる学習や委員会活動に進んで取り組みたい」「進んで働き、あいさつは手本となれるようにしたい」など、力強い決意を聞き、児童全員が、自分のめあてを再確認し、達成しようとする気持ちを高めました。



入学式〈4月10日(金)〉

新入生44人が、2年生に案内され入場しました。大きな声で返事をし、小学校での生活を始めました。

式辞では、「これまで身に付けた、夢中になって遊ぶ力を発揮する」「難しいことに挑戦し、できることを増やす」「元気なあいさつをする」ことをお願いしました。1年生、早速、実行しています。

